

活動名：第 16 回福島空港公園杯少年フットサル大会 U12  
 日程：令和 4 年 10 月 22 日（土）・23 日（日）  
 会場：福島空港公園緑のスポーツエリアフットサルコート  
 参加：L100 4年2名・T5 選抜 2 名・T6 4 名 計 8 名  
 L100 計 8 名  
 帯同：L100 熊坂コーチ  
 L100 4年・T5 選抜・T6 設楽コーチ  
 サポート：大森コーチ・貝和コーチ

結果：

Aグループ

	FC Ailex L100	岩橋SSS B	常葉SSS	安積第三SSS A	行徳SSS	FCシャイエン B	勝点	勝	引分	負	得点	失点	順位
FC Ailex L100	-	10 0 1	14 0 0	5 2 0	7 4 0	13 0 0	15	5	0	0	49	7	1
岩橋SSS B	1 16	-	6 3 0	1 10 0	0 13 0	5 2 0	6	2	0	3	13	38	4
常葉SSS	0 14	3 6	-	1 11 0	0 26 0	1 13 0	0	0	0	5	5	30	6
安積第三SSS A	2 5	10 1	11 1	-	8 2 0	16 0 0	12	4	0	1	47	9	2
行徳SSS	4 7	13 0	26 0	2 8	-	3 3 3	7	2	1	2	48	18	3
FCシャイエン B	0 13	2 5	13 1	0 16	3 3	-	4	1	1	3	18	38	5

Bグループ

	FC Ailex TB	岩橋SSS A	小野FC	安積第三SSS B	FCグレート	FCシャイエン A	勝点	勝	引分	負	得点	失点	順位
FC Ailex TB	-	2 4 0	4 13 0	4 4 13	4 4 13	7 2 1	2	1	2	32	15	3	
岩橋SSS A	4 0	-	8 1 10	10 1 10	10 0 12	15 5 0	0	0	4	4	5	7	
小野FC	4 0	1 8	-	12 3 8	8 4 5	12 4 0	7	3	0	30	17	2	
安積第三SSS B	0 13	1 10	3 12	-	2 8 3	7 0 0	0	0	5	9	50	6	
FCグレート	4 4	0 10	4 8	8 2	-	11 3 7	7	2	1	2	27	27	4
FCシャイエン A	3 13	1 12	2 5	7 3	3 11	-	3	1	0	4	16	44	5

9-10位 決定戦	13:20	A5位 シャイエン B	5 6	B5位 シャイエン A	3-2決定戦チーム	11-12位 決定戦	13:20	A6位 常葉	4 12	B6位 安三 B	3-4決定戦チーム
5-6位 決定戦	14:00	A3位 岩橋	2 1	B3位 グレート	9-10決定戦チーム	7-8位 決定戦	14:00	A4位 岩橋 B	6 1	B4位 グレート	11-12決定戦チーム
1-2位 決定戦	14:40	A1位 L100	10 3	B1位 岩橋 A	5-6決定戦チーム	3-4位 決定戦	14:40	A2位 安三 A	5 4	B2位 小野	7-8決定戦チーム

## L100 報告（熊坂）

### テーマ

攻守の切替を早くすること。

フットサルは展開が早いので判断を早くし、プレースピードを速くすること。

シュートを積極的に狙うこと。また1度のシュートでは入らない事を意識し、ゴール前に必ず詰めること。

自分のマークする相手を責任を持って対応すること。

全力プレーで最後までやりきること。

## 良かったところ

フットサルの練習は2回程度しかしていませんでしたが、練習で伝えたことを実戦の中でチャレンジしてくれました。試合を重ねるごとに精度も上がっていきました。1試合、1試合選手達の成長を感じる事が出来ました。

今までの大会で守備はある程度出来ると思っていましたのでどれだけ得点を決められるかがこの大会でのポイントだと考えていました。

結果は私の想像を超える得点を決めてくれました。

約束事だけではなく選手一人一人が個性を生かした形での得点を見せてくれました。自分の特徴を理解し、その特徴を生かしたプレーは大事なことなのでとても良かったです。

メンタル部分での成長をととても感じました

行健さんとの試合では前半3対1で折り返しましたが、後半開始早々に立て続けに2失点し、同点とされました。このまま崩れてもおかしくない流れとなりましたが堪えて勝利してくれました。

安積第三さんとの試合では先に2失点してからの苦しい試合展開でした。行健さんとの試合の疲労も見えて厳しかったですが前半のうちに同点とし、後半は失点することなく勝利してくれました。

流れや雰囲気にもまれてしまえば2試合とも負けていてもおかしくない試合でした。しかし失点しても下を向かず、自分達で声を出してチームを鼓舞していました。

今までにない姿で嬉しく思いましたし、選手達の集中力と「勝ちたい」という想いが強く出ていて頼もしく感じました。みんな強くなってきましたね。

チームの一体感がありました。

試合ごとに活躍する選手もかわり、補い合ってチームの質を落とすことがありませんでした。この8人のメンバーだったからこそだと思います。

1番良かったところは「優勝」を勝ち取ったことです。

4年生の頃から色々な大会に出場してきましたが準優勝が最高成績でした。

今年も2つの大会で準優勝でした。

選手達の努力が優勝という形で報われて本当に嬉しく思います。

選手みんな、おめでとう！

優勝の瞬間は弾ける笑顔が見られだろうと思っていましたが・・・感極まり涙を流していましたね。その涙は勝利した時にしか味わえない最高の涙なので大切にしたいと思います。

また最高の涙を流せるようにこれからも頑張っていきましょう！

## 課題

細かい課題はありますが優勝したので今回は無しとしておきましょう。

みんな最高でした。

### 出来事

決勝戦前のミーティングで選手達に「絶対に優勝を勝ち取るんだ」とあえてプレッシャーをかけました。プレッシャーに打ち勝つことも大事かと。アップに入っても選手達の顔が硬直して緊張がピンピンに伝わってきて、本来の力が発揮出来ないと考え、リラックス出来る遊びをしようと思いました。選手達から今はそんな時じゃないですと怒られてしまいました。

選手のみなさん、すみませんでした。

結果としては、試合前に設楽コーチからの一言で事なきを得ました。

設楽コーチ、ありがとうございました。

熊坂





## T5 選抜・T6 報告（設楽）

### テーマ

今の自分の技術や体力を出しきること  
試合が終わってから「もっと出来た・・・」という余力を残すようなプレーはしないこと

### 良かったところ

まずは、この大会は毎年秋に開催してきましたが、毎回雨だったり寒かったりと天候が厳しい天候だったので、二日間天気が良くてよかったです。  
初日は面川りょうすけ君ひとりの6年生参加で4、5年生を引っ張り、交代のいない参加人数の中、みんなでしっかり戦ってくれました。フットサルは大人でも15分間を連続で動くことが苦しい競技ですが、3試合を全て全員で戦ってくれました。  
キーパーポジションをやりたいた子がいない中、仕方なくそのポジションを交代で引き受けてやってくれました。特に面川りょうすけ君が多くキーパーを引き受けてくれましたが、彼のファインセーブに多くの失点を逃れられました。  
二日目は、初日に休んでいた6年生3名が加わり、初日の交代が居ない厳しい戦いから、控えに回った子をどのタイミングで出場させるかが迷う試合になりました。  
準優勝した岩根 SSSA さんとの試合は、ベストゲームでした。ここで勝てば決勝で逆ブロックから勝ち上がって来た L100 チームと戦えることが見えていたのですが、後半終わり頃までの2：1でのリードは、最後にチカラ尽きて惜敗してしまいました。

### 出来事

T6 を主とした大会への出場を計画していましたが、学校行事と重なり参加者が足りなくなったことから、急遽 T5 クラスのリフティング上位者2名を追加しました。きと君、まお君の得点力が光り、多くの得点を生み出してくれました。二人は今回の大会への出場でとても良い経験になったと思いますので、L100 にチャレンジして欲しいと思います。  
T6 の6年生メンバーも今の自分の精一杯にプレーを出し切ってくれたと思います。来年は参加出来ない大会であるため、6年生たちを主として出場してもらいましたが、4、5年生たちはそんなことは気にせず、試合に出たくて一生懸命に私へアピールしていましたが我慢してもらいました。

### 課題

体力的な部分で相手チームに負けていたところがあり、練習以外での普段からの体力作りは必要だと感じました。  
強いシュートが蹴れない場面が多々あり、力強いキックができるように練習する必要があります。

福島県都市公園・緑化協会空港公園事務所主催の大会にアーレが運営を協力して16

年目ですが、卒団していった先輩たちはこの大会でのタイトルを獲得してきました。今年度もしっかりと優勝することができ素晴らしい結果だと思います。保護者の皆様も二日間の子どもたちの頑張りに感動していただけたと思います。応援をありがとうございました。また、次の大会に向けて頑張っていきますので応援をよろしくお願いいたします。

設楽





